

大船渡水産振興センター「復興板」 平成30年3月7日発行 第62号

漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

平成30年1月31日現在、管内の県営漁港関係施設にかかる災害復旧工事の進捗率は、72.2%となっています。 (平成30年1月31日現在)

			(害査定 調査決定額)		発注	進捗状況	完成	
		件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁	港	243	34,194,563	238	32,442,502	31,984,053	94	222
漁港海岸		11	35,568,708	11	23,402,270	18,280,774	51	3
漁	場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合	計	256	70,262,151	251	56,343,652	50,763,707	72	227

・さっちゃんNEWS part1

2月2日ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィングにおいて平成29年度復興シーフードショーが開催されました。午前に行われた水産加工品コンクールでは33社が出品し、大船渡市の合資会社シャインが岩手県知事賞を受賞した他、管内から出品した3社がそれぞれ各賞を受賞しました。

・岩手県知事賞 : 合資会社 シャイン

•審查員特別賞 : 野村海産株式会社、株式会社 五十集屋

•岩手県民特別賞 : 株式会社 阿部長商店大船渡食品







「あの酢 なにす イサダ酢」合資会社シャイン



野村海産(株)「あわび粕漬け」



(株)五十集屋 「ホタテ親子合え」



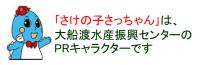
(株)阿部長商店大船渡食品「さんまの生姜煮」



★★★_スマイル130 (いちさんまる) プロジェクトについて_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を(県外、世界に)届ける を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、

水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況





出典:いわて大漁ナビ

共同利用施設・養殖施設の復旧状況 (1)

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。

事業年度	施設名	事 業 主 体				
平成29年度	作業保管施設 作業保管施設	綾里漁業協同組合 (完成) 広田湾漁業協同組合 (完成)				

(2) 大船渡魚市場の水揚げ状況(平成30年1月1日から1月末累計)

平成30年 (震災後)		平成29年 (震災後)		平成20年から平成 22年の平均 (震災前)		前年比 (H30/H29)		震災前平均 との対比	
数量(トン)	金額(千円)	数量(トン)	金額(千円)	数量(トン)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
1,228	181,557	579	103,183	469	114,256	212.1	176.0	261.8	158.9

1月は主に、まいわし(958トン、75,570千円)、さば(120トン、14,498千円) やりいか(45トン、49,205千円)などが水揚げされています。 出展:大船渡魚市場(株)魚市場取扱高月報

さっちゃんNEWS part2

2月9日(金)岩手県立福祉の里センターにおいて『平成29年度組織力向上研修及び浜料理を通じた交流会』が開催され、管内漁協女性部の皆さん29名が集いました。はじめに地元食材を使った浜料理を味わい、その後、活力ある漁村を取り戻すために女性部として取組む項目の検討を狙いとしたワークショップを行い、地域を超えての交流を深めました。 開会にあたり大船渡水産振興センター山口所長より「グループ討議でお話ししていただくことが、課題解決や現状打開の一歩になります」とのエー ルがありました。











各漁協女性部の皆さんが混成チームとなって 意見を出し合い、各チーム活発な議論で会場に 熱気が伝わりました。

Aチームの発表 大船渡市漁協 赤崎地区 崎山さん

Bチームの発表 越喜来漁協 熊谷さん

<u>当日の浜料理 (今回は地元の素材を使ったお茶菓子がテーマでした)</u>

提供作品

『タコせんべい』

●広田湾漁協 小友支部 ●大船渡市漁協末崎地区 ●大船渡市漁協赤崎地区 提供作品

『ワカメ入り ガンズキ』



提供作品

『ワカメ入り ガンズキ』



『復興板』に関するお問い合わせ先 沿岸広域振興局水産部 大船渡水産振興センター 岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階